

認知症世界の歩き方 を元にした 研修のご提案書

Big Beans 山崎勢津子
(認知症世界の歩き方公認ファシリテーター、
精神科作業療法士)
<https://bigbeans.info>

認知症世界の歩き方とは

「社会課題をデザイン的な視点で解決する」を掲げたNPO法人イシュープラスデザインが、インタビューをもとに「認知症の方々が生きておられる世界」を分かりやすくまとめた2冊の書籍、および書籍の内容を動画や参加型研修にしたものを指します。

ワークショップ（参加型研修）の内容

アニメーション動画などを使って、認知症の方が生きておられる世界を視覚的に体験したり、生きづらさの背景をカードを使って類推したりします。また認知症の方にやさしい暮らしのデザイン（周囲の人を含めた環境作り）を学ぶことができます。

内容の一例（60～120分）

- ①研修の目的と導入：認知症とは？（認知症と認知機能の関係）
- ②アニメーション動画付き解説（認知症の方が生きておられる世界を垣間見る）
- ③カードを使って、暮らしのトラブルの背景を考えよう（グループワーク）
- ④認知症にやさしい生活環境デザインを考えよう（グループワーク）



内容の構成（カスタマイズ）

5～30名くらいが適した規模ですが、研修の目的や会場の大きさなどに合わせて、グループワークの部分 personalize するなど柔軟にカスタマイズできます。時間配分に合わせて、内容を増減することができます。

事業所紹介

対人援助職のための相談所Big Beansは障害福祉、医療保健の現場で働く方々をサポートする民間事業所です。対人援助職のサポートの他に、地域の方々と福祉＆医療の架け橋になるような活動にも取り組んでいます。認知症世界の歩き方ワークショップの開催はその活動の一環としておこなわれています。

その他にも研修やワークショップの
ご相談を承ります

対人援助職のための相談所
Big Beans
堺市北区大豆塚町2-26-15

